



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 日本精線株式会社

コード番号 5659 URL <http://www.n-seisen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 近藤 龍夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中川 幸朋

TEL 06-6222-5432

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	8,452	4.6	780	△0.6	816	2.8	544	5.3
27年3月期第1四半期	8,081	6.6	784	32.4	794	32.2	517	36.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 585百万円 (16.3%) 27年3月期第1四半期 503百万円 (△11.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	16.82	—
27年3月期第1四半期	15.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	36,120		25,399			69.6
27年3月期	35,944		24,976			68.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 25,129百万円 27年3月期 24,703百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,900	3.0	1,400	△1.1	1,400	△1.5	900	△2.4	27.81
通期	34,800	3.8	2,900	11.5	2,900	9.2	1,900	36.3	58.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	32,461,468 株	27年3月期	32,461,468 株
28年3月期1Q	94,516 株	27年3月期	94,216 株
28年3月期1Q	32,367,085 株	27年3月期1Q	32,371,051 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安傾向定着による企業収益や所得の改善に支えられ、緩やかではありますが回復基調で推移しました。しかしながら、中国をはじめとした新興国経済の減速や円安による原材料やエネルギーコストの上昇等、景気の先行きには引続き不透明な状況が続いております。

当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）が属するステンレス鋼線業界では、建材関連の需要が低調であったため、業界出荷数量は、前年同期比減少となりました。

このような状況下、当社グループでは、連結経常利益40億円以上、連結経常利益率（ROS）10%以上などを経営目標とする『第13次中期計画（SR17）』（最終年度平成30年3月期）の達成に向け、収益の一段の向上に鋭意取り組んでまいりました。

主力のステンレス鋼線部門では、鋳螺用が国内の建材関連需要が低調に推移したため、ステンレス鋼線全体の販売数量は前年同期に比べ減少しました。一方、第13次中期計画（SR17）の重点施策である高機能・独自製品の販売金額が増加となったことに加え、円安を背景に海外向けの販売数量も増加した結果、売上高は前年同期比3.3%の増収となりました。

金属繊維部門では、主力のナスロンフィルターは、国内で大型増設案件が少なかったため、減収となりました。一方、産業資材分野では自動車硝子用途が円安や海外での自動車生産の堅調を背景に増収となり、さらには、超精密ガスフィルター（ナスクリーン）が韓国や台湾での半導体メーカーを中心とした設備投資が高水準で推移したため、大幅増収となりました。その結果、金属繊維の売上高は前年同期比12.7%の増収となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比4.6%増収の84億52百万円となりました。損益につきましては、耐素龍精密濾機（常熟）が中国経済減速の影響を受け低調に推移したことが影響し、営業利益は7億80百万円と前年同期比0.6%の減益となったものの、為替差益の増加等もあり、経常利益は8億16百万円（前年同期比2.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億44百万円（同5.3%増）と前年同期比増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、361億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億76百万円増加いたしました。流動資産は236億65百万円となり、1億25百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加（2億36百万円）などです。固定資産は124億54百万円となり、50百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、107億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億47百万円減少いたしました。流動負債は67億86百万円となり、2億67百万円減少いたしました。主な要因は未払法人税等の減少（4億7百万円）などです。固定負債は39億33百万円となり、19百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は253億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億23百万円増加いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね当初の予想（平成27年4月28日公表）どおりに推移しており、業績予想に変更はございません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,790	10,027
受取手形及び売掛金	7,112	7,129
商品及び製品	1,853	1,986
仕掛品	2,728	2,748
原材料及び貯蔵品	1,480	1,398
繰延税金資産	390	153
その他	184	222
流動資産合計	23,540	23,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,162	3,141
機械装置及び運搬具(純額)	4,734	4,654
土地	1,612	1,611
リース資産(純額)	6	5
建設仮勘定	110	137
その他(純額)	218	218
有形固定資産合計	9,845	9,768
無形固定資産	224	295
投資その他の資産	2,334	2,390
固定資産合計	12,403	12,454
資産合計	35,944	36,120
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,212	4,292
短期借入金	718	716
未払法人税等	526	119
賞与引当金	561	287
役員賞与引当金	30	—
資産除去債務	21	—
その他	982	1,371
流動負債合計	7,053	6,786
固定負債		
長期借入金	358	358
役員退職慰労引当金	145	114
退職給付に係る負債	3,409	3,461
その他	1	0
固定負債合計	3,914	3,933
負債合計	10,967	10,720

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,446	5,446
利益剰余金	13,925	14,308
自己株式	△38	△39
株主資本合計	24,332	24,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159	216
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	299	279
退職給付に係る調整累計額	△88	△81
その他の包括利益累計額合計	370	414
非支配株主持分	273	270
純資産合計	24,976	25,399
負債純資産合計	35,944	36,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	8,081	8,452
売上原価	6,617	6,921
売上総利益	1,463	1,530
販売費及び一般管理費	678	750
営業利益	784	780
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	9	8
為替差益	9	30
その他	6	6
営業外収益合計	26	47
営業外費用		
支払利息	4	3
売上割引	4	4
固定資産除却損	7	1
その他	0	1
営業外費用合計	17	10
経常利益	794	816
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	794	817
法人税、住民税及び事業税	166	43
法人税等調整額	109	231
法人税等合計	275	274
四半期純利益	518	542
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	517	544

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	518	542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	57
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△31	△21
退職給付に係る調整額	5	7
その他の包括利益合計	△15	43
四半期包括利益	503	585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	508	588
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△3

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。